

第 16 章 財市場と貨幣市場の同時均衡と金融・財政政策 練習問題

1. 部分均衡分析，複数市場の同時均衡分析，および一般均衡分析の違いを，対比しながら説明しなさい。
2. 古典派の国家観，政府観を説明し，それに基づく経済政策の基本的な考え方を説明しなさい。
3. ピグウの『厚生経済学』における 3 つの政策目標を説明し，それが古典派の政策観とどう違うか，説明しなさい。
4. ケインズの国家観，政府観を説明し，それに基づく経済政策の基本的な考え方を説明しなさい。
5. フリードマンなどの新自由主義の国家観，政府観を説明し，それに基づく経済政策の基本的な考え方を説明しなさい。
6. 生産物市場の均衡から IS 曲線がどのように導かれるか，数式と図解を用いて説明しなさい。
7. 貨幣市場の均衡から LM 曲線がどのように導かれるか，数式と図解を用いて説明しなさい。 LM 曲線では，①完全雇用，②不況，③不完全雇用，の 3 つの局面を区別して説明しなさい。
8. 生産物市場と貨幣市場の同時均衡により，均衡国民所得と均衡利子率がどのように決定されるか，数式と図解を用いて説明しなさい。
9. 金融政策の 3 つの政策手段を説明し，緩和政策と引き締め政策の違いを述べなさい。
10. 財政政策の 2 つの政策手段を説明し，均衡予算主義，積極財政政策，財政引き締め政策の違いを述べなさい。
11. 完全雇用における金融緩和政策の効果を，1 次的効果と 2 次的効果に分けて，図解しながら説明しなさい。
12. 完全雇用における積極財政政策の効果を，1 次的効果と 2 次的効果に分けて，図解しな

がら説明しなさい。

13. 不況における金融緩和政策の効果を、1 次的効果と 2 次的効果に分けて、図解しながら説明しなさい。
14. 不況におけるゼロ金利政策の効果を、1 次的効果と 2 次的効果に分けて、図解しながら説明しなさい。
15. 不況における量的金融緩和の効果を、1 次的効果と 2 次的効果に分けて、図解しながら説明しなさい。
16. 不況における積極財政政策の効果を、1 次的効果と 2 次的効果に分けて、図解しながら説明しなさい。
17. 不完全雇用における金融緩和政策の効果を、1 次的効果と 2 次的効果に分けて、図解しながら説明しなさい。
18. 不況における積極財政政策の効果を、1 次的効果と 2 次的効果に分けて、図解しながら説明しなさい。